個(一人ひとり)が かがやく ぬくもり のある学校

令和7(2025)年 11 月号

松西っ子 だより

「命を大切にする子 よく考えやりぬく子 みとめあい高めあう子」

松原市立松原西小学校 松原市新堂5丁目57 072-332-0130



学校 HP 更新中

よき伝統はつないで

校長 山森 篤

朝晩、めっきり寒くなりました。暑さが続いた日々ばかり印象に残っていますが、やはり季節はめぐるものですね。

10月の運動会では予定の変更もありながら、両日ともたくさんのみなさまのご参観、ありがとうございました。当初予定していた5日(日)は雨のため、体育館で様子を見ていただきました。想像以上に多くの方が来られていましたが、「お子さんの学年に絞って参観を。」という呼びかけにご協力をいただいたおかげでスムーズに進みました。その参観の終わりに、祖父母と思われる方に「今日しか来られへんから、見られて嬉しかったよ。ありがとう!」と声をかけていただきました。

嬉しかったのは子どもも一緒。みなさまに見ていただいて誇らしげに見えました。

10月22・23日には、6年生がヒロシマ修学旅行に行きました。ホームページでも発信しましたが、修学旅行前日の出発式で、「学ぶときは学び、楽しむときは楽しむ。そんな修学旅行をみんなの手でつくってください。」と伝えました。しかしそんなことを言うまでもなく6年生のみなさんは自分たちで考え、行動し、素晴らしい修学旅行にしてくれました。



エピソードを一つ紹介します。

平和公園の供養塔の前で学校の慰霊祭を行いました。6年生26人は、とても真剣な態度で、これまで学んできたことを「誓いの言葉」として伝え、全員で「ヒロシマに歳はないんよ」を合唱をしました。その時、その堂々とした態度と歌声に、後ろで慰霊祭の順番待ちをしていた高校生が小さい声で、「すげえ」と一言つぶやいていました。

平和公園という場所は大変多くの人が訪れる場所で、当日も供養塔の前にはたくさんの人がいましたが、6年生の臆することない態度に、わたし自身も心が震えた瞬間でした。

6年生は今後、平和学習で学んでことを報告会として下級生に伝えてくれます。そのことは次にヒロシマ修学旅行に行く下級生への大きなエールとなることでしょう。学びの内容と合わせ、真剣に物事に向き合う姿勢、こういった伝統が、学校が統合となった後も受け継がれていくことを切に願っています。

子どもたちの笑顔あふれる学校となりますよう保護者の皆様のご支援・ご協力お願いいたします。



||月の予定

文化の日 創立記念日

11/3 月

○ 2学期末懇談会について

12月17日(水)・18日(木)・19日(金)に学期末懇談会を予定しております。詳細は別紙にてお知らせをいたします。お忙しい中だと思いますが、2学期の様子をお伝えするとともにご家庭での様子もお聞かせください。よろしくお願いいたします。

○ 12月6日(土)あそぼう会(地域交流祭り)について

こちらも別紙にて後日お知らせをいたしますが、12月6日(土)に「地域交流祭り」を予定しております。グランドゴルフ、ディスコン、ストラックアウト、ヨーヨーやスーパーボールすくいなども予定しております。また参加者全員での企画もあるようなので、松原西小学校としての最後の地域交流祭りにぜひご参加ください。